

ポスターセッション

第3日 第6-1会場 4月24日(月)(211)

9:30~9:58

第1群 子宮体部悪性腫瘍Ⅰ(演題番号:P-1~P-4)

座長:東京女子医科大学助教授 滝沢 憲 君

- P-1. 子宮内膜癌細胞における GST- π , p53蛋白の発現と細胞増殖能,
17番染色体数異常との関連についての検討 丸山英俊(弘前大) 他
- P-2. PCR-dinucleotide repeat polymorphism 法を利用した子宮内膜癌における
染色体16番長腕の欠損の検出 矢野直樹(愛媛大) 他
- P-3. 子宮体癌発生へのヒト22番染色体の関与 儀間朝直(九州大生医研) 他
- P-4. 閉経前後の子宮体癌と染色体異常 工藤智彦(岩手医大) 他

9:58~10:33

第2群 子宮体部悪性腫瘍Ⅱ(演題番号:P-5~P-9)

座長:岩手医科大学助教授 井筒 俊彦 君

- P-5. 婦人科腫瘍における DCC 癌抑制遺伝子の異常の検出 尾崎公巳(大阪府立成人病センター) 他
- P-6. ラット自然発生体癌における ras 遺伝子点突然変異の検索 田野口孝二(東北大) 他
- P-7. 子宮体癌における c-ErbB-2蛋白の発現と c-erbB-2遺伝子増幅の関係 漆畑博信(帝京大) 他
- P-8. Müller 管混合腫瘍, 平滑筋肉腫, 扁平上皮癌, 腺癌および正常組織における
c-erb B-2の発現の免疫組織化学的検討 奈須家栄(大分医大) 他
- P-9. 子宮肉腫の免疫組織化学的方法及びフローサイトメトリー法による
悪性度, 予後の評価 生田雅昭(東京女子医大) 他

10:33~11:08

第3群 子宮体部悪性腫瘍Ⅲ(演題番号:P-10~P-14)

座長:九州大学助教授 嘉村 敏治 君

- P-10. 内膜癌細胞における抗ステロイドスルファターゼ剤の作用機序に関する検討 横田和昭(京都府立医大) 他
- P-11. 体癌化学療法におけるホルモン剤併用の効果増強機構
一増殖因子と防御因子の転写活性の検討 柏木宣人(京都府立医大) 他
- P-12. 婦人科癌のゴナドトロピン放出因子受容体と抗増殖作用:
エストロゲン受容体におよぼす影響 堀部進次(岐阜大) 他
- P-13. 子宮内膜癌細胞におけるエストロゲン誘導癌遺伝子 市古 哲(岐阜大) 他
- P-14. 子宮内膜癌細胞株とエストロゲン, EGF との関連 坂本隆子(九州大生医研) 他

11:08~11:43

第4群 子宮体部悪性腫瘍Ⅳ (演題番号: P-15~P-19)

座長: 慶應義塾大学助教授 筒井 章夫 君

- P-15. Progestin 療法による子宮体癌細胞の bcl-2遺伝子の消長と
増殖抗原 Ki-67との関連性 村上圭子 (岩手医大) 他
- P-16. 子宮体癌におけるゲルゾリン発現の免疫組織学的検討 晴山仁志 (北海道大) 他
- P-17. 子宮内膜型腺癌細胞株 (EMAC-5) の In Vitro での細胞分化における
細胞外基質の役割 外山和秀 (日本医大) 他
- P-18. 子宮体癌における urokinase-type plasminogen activator receptor の
発現と臨床的意義 我妻理重 (東北大) 他
- P-19. 子宮内膜癌における細胞外マトリックス分解酵素 (カテプシン D) の
免疫組織化学的検討 阿部州雄 (近畿大) 他

13:00~13:42

第5群 子宮体部悪性腫瘍Ⅴ (演題番号: P-20~P-25)

座長: 北里大学助教授 蔵本 博行 君

- P-20. 経腔超音波法による子宮内膜癌診断の有用性の検討 岡田 理 (山口・長門総合病院) 他
- P-21. 閉経後婦人の子宮体癌検診における経腔超音波断層法による子宮内膜厚測定の有用性
塩田敦子 (香川県立がん検診センター) 他
- P-22. 子宮体癌の X 線 CT による血流動態の検討 渡辺 肇 (東邦大第1) 他
- P-23. 術中超音波断層法による子宮体癌の頸部浸潤の評価に関する検討
吉永光裕 (鹿児島大) 他
- P-24. MRI staging 改良による子宮体癌治療個別化への試み 東 真 (杏林大) 他
- P-25. 子宮体中胚葉性混合腫瘍は特徴的 MR 像を示す
—dynamic MRI と conventional MRI との併用による鑑別診断について
赤松信雄 (姫路赤十字病院) 他

13:42~14:10

第6群 子宮体部悪性腫瘍Ⅵ (演題番号: P-26~P-29)

座長: 大垣市民病院医長 服部 専英 君

- P-26. 子宮体癌Ⅲa 期腹腔細胞診陽性例の癌進展様式および予後に関する検討
野河孝充 (国立病院四国がんセンター) 他
- P-27. 若年性内膜癌に対するプロゲステロン療法の有効症例の検討 森下重雄 (岐阜大) 他
- P-28. 進行子宮内膜癌の術後補助療法における CAP 療法の有効性に関する検討
平島功二 (北海道大) 他
- P-29. 乳癌手術後の tamoxifen 単独投与は子宮体癌発生の危険因子になるか
片瀬功芳 (東京・癌研究会附属病院) 他

14:10~14:59

第7群 絨毛性疾患 (演題番号: P-30~P-36)

座長: 名古屋第一赤十字病院部長 石塚 隆夫 君

- P-30. DNA finger print (DFP) 法および Fluorescence in situ hybridization
(FISH) 法を用いた胞状奇胎の診断 佐村 修 (広島大) 他
- P-31. 絨毛組織と絨毛性疾患における P53蛋白の発現に関する免疫組織学的検討
前田大伸 (東海大) 他

- P-32. 絨毛癌における loss of imprinting (LOI) 橋本一昌 (大阪大) 他
 P-33. ヒト 7 番染色体の絨毛癌抑制遺伝子単離 松田貴雄 (九州大生医研) 他
 P-34. 絨毛癌細胞株に存在する HLA-G 遺伝子プロモーター結合蛋白の解析 木村俊夫 (市立伊丹病院) 他
 P-35. 部分胎状奇胎における水腫化の成因に関する検討 池田裕一郎 (長崎大原研遺伝) 他
 P-36. 続発症発生を認めた胎児・奇胎共存妊娠の遺伝学的鑑別 長田久夫 (千葉大) 他

14:59~15:34

第8群 感染症Ⅰ (演題番号: P-37~P-41) 座長: 愛知医科大学教授 野口 昌良 君

- P-37. クラミジアトラコマチス血清型別による臨床的な意義の検討 高橋敬一 (東京・虎の門病院) 他
 P-38. PCR と dot-blot hybridization を用いた Chlamydia trachomatis の型別診断とその臨床的検討 齊藤十一 (順天堂大) 他
 P-39. 不妊症患者におけるクラミジア抗体価と付属器癒着スコア 谷川正浩 (鳥取大) 他
 P-40. クラミジア・トラコマチス感染における Heat Shock Protein 60の発現 野口靖之 (愛知医大) 他
 P-41. 緑膿菌シデロフォア生合成の正の制御遺伝子の同定 宮崎博章 (山口大) 他

15:34~16:09

第9群 感染症Ⅱ (演題番号: P-42~P-46) 座長: 虎の門病院部長 佐藤 孝道 君

- P-42. 絨毛羊膜炎における羊水中、頸管粘液および血清の IL-6, IL-8の測定意義について 津田 晃 (秋田大) 他
 P-43. 妊婦における血清サイトメガロウイルス抗体値と腔分泌物中のサイトメガロウイルス—DNA 発現の交叉性とその臨床的意義 黒田浩一 (防衛医大) 他
 P-44. 切迫流産早産妊婦の管理における頸管内 B 群溶連菌 new serotype (JM9型, NT6型) の同定とその意義 小田隆晴 (山形県立河北病院) 他
 P-45. 頸管粘液中の IL-1 α , IL-1 β , IL-8濃度と顆粒球エラスターゼ濃度との関連性について 佐川 正 (北海道大) 他
 P-46. HIV 感染性除去精子の採取法について 垣本和宏 (和歌山県立医大紀北分院) 他

16:09~16:44

第10群 子宮頸部悪性腫瘍Ⅰ (演題番号: P-47~P-51)**座長: 近畿大学助教授 池田 正典 君**

- P-47. SCC 抗原の serpin 活性の検討—chymotrypsin に対する影響 縄田修吾 (山口大) 他
 P-48. ヒト子宮頸部癌のインターロイキン6 (IL-6) 産生 高野 始 (千葉大) 他
 P-49. 子宮頸部病変とアポトーシスの関連 姚 嘉斐 (近畿大) 他
 P-50. 子宮頸部の多段階発癌過程におけるマトリックスメタプロテナーゼの果たす役割 弓立 環 (東京医大) 他
 P-51. アンチセンスオリゴ DNA による子宮頸癌細胞の増殖抑制効果 今村利朗 (九州大生医研) 他

第3日 第6-2会場 4月24日(月)(212)

9:30~9:58

第11群 妊娠・分娩・産褥の生理Ⅰ(演題番号:P-52~P-55)

座長:筑波大学教授 久保 武士 君

- P-52. 産褥期における骨密度の変化とカルシウム摂取量の関連について 田村和司(昭和大) 他
 P-53. ラットの骨形態計測による妊娠・授乳期の骨代謝の検討 東條義弥(新潟大) 他
 P-54. 分娩後骨粗鬆症スクリーニング 藤澤佳代(大分医大) 他
 P-55. 正常妊婦の Anaerobic Threshold に関する検討 松下真弓(愛知医大) 他

9:58~10:33

第12群 妊娠・分娩・産褥の生理Ⅱ(演題番号:P-56~P-60)

座長:名古屋大学助教授 水谷 栄彦 君

- P-56. アミノペプチダーゼ-P (AP-P) の精製とその酵素学的検討, 妊娠中の推移について 久野尚彦(名古屋大) 他
 P-57. 卵膜における monoamine oxidase (MAO) の生理的意義について
 —カテコラミンの代謝とその移行— 石川広巳(昭和大) 他
 P-58. 妊娠ラット黄体における炭酸脱水酵素活性の変化 矢沢美穂子(福島県立医大) 他
 P-59. 妊娠時血圧, 心拍調節機構における Nitric Oxide (NO) の意義 長岡理明(日本大) 他
 P-60. 血管内皮細胞由来と考えられる cadherin の cloning と胎盤血管障害について 川嶋正成(慈恵医大) 他

10:33~11:01

第13群 妊娠・分娩・産褥の生理Ⅲ(演題番号:P-61~P-64)

座長:福岡大学助教授 瓦林達比古 君

- P-61. 妊婦腔内 hCG 濃度 穴井孝信(大分医大) 他
 P-62. 分娩時胎児酸素飽和度 (SpO₂) 測定用反射型 probe の精度の検討 泉 章夫(自治医大) 他
 P-63. 本邦における妊娠初期婦人血清 pregnancy associated plasma protein A (PAPP-A) 測定のマスクリーニングとしての検討 高田淳子(東京医大) 他
 P-64. 母体末梢血中胎児細胞の FISH 分析による妊娠中期胎児性別診断 山田直樹(筑波大) 他

11:01~11:29

第14群 妊娠・分娩・産褥の生理Ⅳ(演題番号:P-65~P-68)

座長:北里大学教授 中居 光生 君

- P-65. 妊娠における NK 細胞の意義についての免疫組織学的および微細形態学的検討 中村博昭(大阪市立大) 他
 P-66. ヒト培養羊膜細胞における PGE₂産生に及ぼす各種サイトカインの影響 古田伊都子(北海道大) 他
 P-67. ヒト胎盤組織における IL-4, IL-7の生理作用についての検討
 —hCG の放出に関して— 原田直哉(奈良県立医大) 他
 P-68. ヒト子宮筋における angiotensin II type 2受容体の分布ならびに
 その発現調節因子の検討 松本恒和(京都大) 他

13:00~13:35

第15群 妊娠・分娩・産褥の生理 V (演題番号: P-69~P-73)

座長: 福岡大学助教授 金岡 毅 君

- P-69. Patch-clamp whole-cell 法による単離妊娠末期ヒト子宮峡部平滑筋細胞の
内向き膜電流に関する研究 工藤正史 (弘前大) 他
- P-70. ヒト胎盤における oxytocin 遺伝子発現に関する検討 三井千栄子 (防衛医大) 他
- P-71. 妊娠ラット子宮縦走筋の単離細胞内遊離カルシウム濃度変化に及ぼす
オキシトシン, プロスタグランジン $F_{2\alpha}$ および E_2 の効果 瓦林達比古 (福岡大) 他
- P-72. ラット子宮平滑筋培養細胞における gap junction の形成ならびに細胞間結合
酒井伸嘉 (山形大) 他
- P-73. ヒト子宮筋培養細胞における cAMP 産生能に関する検討
- β agonist と $MgSO_4$ の併用による cAMP 産生能- 岡村義之 (奈良県立医大) 他

13:35~14:03

第16群 思春期・更年期・老年期 I (演題番号: P-74~P-77)

座長: 慶應義塾大学講師 太田 博明 君

- P-74. 加齢メスマウスの肥満における上皮成長因子 (EGF) の関与 安達 浩 (大阪大) 他
- P-75. 加齢と松果体機能 一特に, 夜間メラトニン分泌動態を中心に-
森岡信之 (高知医大) 他
- P-76. 思春期発来過程における松果体 Melatonin 産生能動態に関する検討
岡谷裕二 (高知医大) 他
- P-77. 若年続発無月経における自然周期と治療周期での血中メラトニン分泌動態と
エストラジオールサージに及ぼす影響 斉藤理恵 (東京女子医大第二病院) 他

14:03~14:31

第17群 思春期・更年期・老年期 II (演題番号: P-78~P-81)

座長: 愛知県総合保健センター部長 青木 孝充 君

- P-78. 自然閉経および両側卵巣摘出婦人の腰椎骨密度に関する検討 松脇隆博 (長崎大) 他
- P-79. 外科的去勢年齢が骨量推移に及ぼす影響に関する検討
-腰椎骨および橈骨骨量からみた年代別比較検討 古謝将一郎 (鹿児島大) 他
- P-80. 閉経後及び卵巣摘出後婦人の骨密度に対するエストロゲンと活性型
ビタミン D の投与効果の QCT による比較 大野 勉 (山形県立河北病院) 他
- P-81. 閉経時年齢及び閉経後年数からみた HRT の骨量に及ぼす効果について
金子 均 (東京医歯大) 他

14:31~14:59

第18群 思春期・更年期・老年期 III (演題番号: P-82~P-85)

座長: 九州大学講師 野崎 雅裕 君

- P-82. 自然閉経後の骨密度減少症例に対するエストロゲン療法の効果および
老人性骨粗鬆症例に対する活性型 Vit.D₃ の効果について
五十嵐久美子 (福島県立医大) 他
- P-83. 閉経後骨粗鬆症の予防に関する検討 一閉経前の病態を中心にして-
小武海成之 (慶應大) 他
- P-84. 中高年婦人における骨量と血液粘度 金子義晴 (帝京大市原病院) 他

1995年2月

プログラム

S-57

P-85. 神経性食思不振症の骨塩量 —骨密度に影響を与える因子について—

甲村弘子（大阪警察病院）他

14:59~15:27

第19群 思春期・更年期・老年期Ⅳ（演題番号：P-86~P-89）

座長：大阪大学講師 廣田 憲二 君

P-86. プロゲステロン併用投与が脂質代謝へのエストロゲン効果に及ぼす影響について

—とくに関連酵素活性を中心として—

林 和俊（高知医大）他

P-87. 中高年婦人の高トリグリセライド血症と血液凝固系および線溶系に関する検討

村上俊雄（長崎・村上病院）他

P-88. 大動脈壁硬化度に及ぼすエストロゲンの影響に関する検討

—大動脈脈波速度を指標として—

橋本和法（九州大）他

P-89. エストロゲン・プロゲステン持続併用療法の投与量に関する検討

宮本誠一郎（徳島大）他

15:27~15:55

第20群 思春期・更年期・老年期Ⅴ（演題番号：P-90~P-93）

座長：横浜市立大学講師 五来 逸雄 君

P-90. 内部標準を用いた定量的 PCR によるエストロゲン受容体 mRNA の微量測定法の検討

青木一成（群馬大）他

P-91. 新しい骨吸収マーカーⅠ型コラーゲン N-テロペプチド架橋ペプチド（NTx）について

田口康人（横浜市立大）他

P-92. リコンビナント透明帯蛋白の避妊ワクチン効果と卵巣の組織学的検討

山崎則行（兵庫医大）他

P-93. 閉経婦人における Dopamine (DA) infusion による Gn-RH, LH と

Prolactin (PRL) の変動について

坂本尚徳（獨協医大）他

15:55~16:37

第21群 腫瘍全般（演題番号：P-94~P-99）

座長：神戸大学医学部周産母子センター助教授 丸尾 猛 君

P-94. 子宮筋腫における細胞周期調節因子の異常発現

翟 雅麗（信州大）他

P-95. 子宮筋腫の膠原線維量が MRI のインテンシティーに関与する

小林仁美（信州大）他

P-96. 新規転移抑制剤 urinary trypsin inhibitor (UTI) と手術・抗癌剤を

併用した場合のマウスにおける治療効果に関する検討

篠原弘光（浜松医大）他

P-97. 婦人科腫瘍における CD44発現の検討

島袋剛二（東京医歯大）他

P-98. 卵巣表層上皮の微細構造に関する研究

八十島邦昭（富山医薬大）他

P-99. 持続注入 JP 療法による病診連携在宅化学療法の試み

武市 信（東京医大）他

第3日 第7-1会場 4月24日（月）（222・223）

9:30~10:05

第22群 不妊・不育Ⅰ（演題番号：P-100~P-104）

座長：慶應義塾大学助教授 鈴木 秋悦 君

- P-100. 体外受精での受精障害例における精子先体反応率の検討 新甲 靖 (広島大) 他
 P-101. 夫精子不動化抗体陽性不妊夫婦の臨床成績 善方菊夫 (東海大) 他
 P-102. Zona-free hamster egg sperm penetration test (ZSPT)
 4,911例の分析: 異常群の再検討 井上正人 (東海大) 他
 P-103. 精管結紮マウスより得られた抗精子モノクローナル抗体4A11によって
 認識される対応抗原分子の解析 中田祐子 (兵庫医大) 他
 P-104. 抗精子抗体測定におけるラテックスビーズ法の特長について
 -精子不動化試験, 蛍光抗体法, 酵素抗体法との比較検討- 石田徳人 (聖マリアンナ医大) 他

10:05~10:47

第23群 不妊・不育Ⅱ (演題番号: P-105~P-110)

座長: 東海大学助教授 井上 正人 君

- P-105. 経腔カラードプラ法による子宮・卵巢血流動態と体外受精・胚移植の成績 長谷川功 (新潟大) 他
 P-106. Satellite IVF-ET 方式における卵輸送の基礎的検討 中野英之 (東邦大第1) 他
 P-107. 体外受精における移植胚数の制限が妊娠率および多胎率に及ぼす
 影響についての前方視的検討 清水 靖 (秋田大) 他
 P-108. 卵管水腫が体外受精の着床率および胚発育率に及ぼす影響についての
 臨床的および実験的検討 軽部裕子 (秋田大) 他
 P-109. 病変を有する卵管の存在が, 体外受精の妊娠率・妊娠予後に与える影響について 神山 茂 (琉球大) 他
 P-110. MH カテーテルを用いた卵管開通術と実施上の要点 林 雅敏 (獨協医大越谷病院) 他

10:47~11:29

第24群 不妊・不育Ⅲ (演題番号: P-111~P-116)

座長: 慶應義塾大学講師 牧野 恒久 君

- P-111. ヒト胎盤絨毛細胞に対する3種のモノクローナル抗リン脂質抗体の反応性について 桂川 浩 (京都大) 他
 P-112. 習慣流産における抗カルジオリピン- β_2 -グリコプロテインI 複合体抗体の臨床的意義 北川博之 (愛媛大) 他
 P-113. 抗リン脂質抗体症候群における HLA-DQ 遺伝子領域に関する解析 幡谷 功 (新潟大) 他
 P-114. The Reproductive Autoimmune Failure Syndrome としての不育症
 -健常反復流産婦人における自己抗体の存在は妊娠の帰結に影響を及ぼすか- 田中忠夫 (国立大蔵病院) 他
 P-115. 不妊治療後流産症例の, 染色体異常予見の可能性について 宗 完子 (福岡・高邦会高木病院) 他
 P-116. 反復流産患者に対する免疫療法前後におけるサイトカイン産生能の変化と
 その MMP 活性に及ぼす影響 金谷美加 (札幌医大) 他

13:00~13:42

第25群 不妊・不育Ⅳ (演題番号: P-117~P-122)

座長: 藤田保健衛生大学助教授 澤田 富夫 君

- P-117. クエン酸クロミフェン投与周期における排卵期子宮内膜超音波像と
内膜ホルモンレセプター量 近藤徳正 (京都府立医大) 他
- P-118. ヒト異常受精卵の細胞遺伝学的検討 西野共子 (旭川医大) 他
- P-119. 子宮内膜症における不妊症発症機序の検討
—子宮内膜間質細胞および腹水が妊孕性に及ぼす影響— 古久保ますみ (大阪市立大) 他
- P-120. マウス胚での assisted hatching の基礎的研究
—PZD, ZD, Zona thinning 法の比較検討— 矢沢浩之 (福島県立医大) 他
- P-121. 開腹術後の early second look laparoscopy (ESLL) の意義 依光 毅 (東京医歯大) 他
- P-122. 実験的流産マウスにおける胎盤 apoptosis の誘導 白石尚美 (日本大) 他

13:42~14:24

第26群 不妊・不育Ⅴ (演題番号: P-123~P-128)

座長: 愛知医科大学助教授 浅井 光興 君

- P-123. 腹腔マクロファージとの共培養による胚発育促進効果機序の検討 小野田親 (熊本大) 他
- P-124. 体外受精成績と血清成長ホルモン値に及ぼす加齢の影響 生方良延 (杏林大) 他
- P-125. ヒト卵と自己子宮内膜組織との coculture が受精率, 分割の状態
および妊娠率に与える影響について 小池弘幸 (宮崎医大) 他
- P-126. 人工透明帯の開発と IVF-ET における有用性 渡辺美佳 (福島県立医大) 他
- P-127. マウス卵細胞の vitrification 法における凍結保護剤の至適平衡時間について
斉藤英和 (山形大) 他
- P-128. 合成代用血清の体外受精, 初期胚発育に及ぼす影響 平山寿雄 (山形大) 他

14:24~15:06

第27群 生殖生理Ⅰ (演題番号: P-129~P-134) 座長: 杏林大学助教授 吉村 泰典 君

- P-129. ヒト卵巣におけるマクロファージおよびサイトカインの局在 高屋りさ (東北大) 他
- P-130. LFA-3/CD58抗原のヒト黄体細胞への発現とその意義 服部奈緒 (京都市大) 他
- P-131. ヒト卵管実質部マクロファージの月経周期における分布および
その細胞性格に関する検討 末永義人 (熊本大) 他
- P-132. Kunitz-type トリプシンインヒビターの卵管及び子宮内膜における発現について
朝比奈俊彦 (浜松医大) 他
- P-133. ヒト子宮内膜間質における SHBG mRNA の発現とその制御機構 中西義人 (岐阜大) 他
- P-134. ラット卵管におけるグルコーストランスポーター 1 の局在 田所千加枝 (大阪大) 他

15:06~15:41

第28群 生殖生理Ⅱ (演題番号: P-135~P-139)

座長: 福島県立医科大学助教授 星 和彦 君

- P-135. two-color fluorescence in situ hybridization (FISH) 法を用いた着床前診断
川村真奈美 (名古屋市立大) 他
- P-136. in situ hybridization 法を用いた, ヒト脱落膜におけるプロラクチン
受容体遺伝子発現の解析 田中壮一郎 (獨協医大) 他
- P-137. ラット子宮における OT gene 発現 深澤みゆき (帝京大) 他

P-138. マウス子宮・腔におけるエストロゲン (E) 調節遺伝子の発現検討

高橋恒男 (横浜市立大) 他

P-139. ラット下垂体腫瘍細胞株 GH3 に対する Activin 及び Inhibin の作用

桑原 章 (徳島大) 他

15:41~16:09

第29群 性器の病理 I (演題番号: P-140~P-143)

座長: 獨協医科大学越谷病院教授 矢追 良正 君

P-140. 子宮内膜および子宮内膜症における非放射性 in situ hybridization を用いた ERmRNA の発現並びに ER, PR の免疫組織学的染色に関する検討

藤下 晃 (長崎大) 他

P-141. 子宮腺筋症における異所性内膜組織周辺の平滑筋の増殖能に関する免疫組織学的検討

南部吉彦 (京都桂病院) 他

P-142. 子宮内膜間質細胞の MMP 産生及び増殖に与える各種サイトカインの影響

柳原 仁 (大阪市立大) 他

P-143. 各種排卵誘発法に対する反応性からみた premature ovarian failure の病態

中野義宏 (順天堂大) 他

16:09~16:37

第30群 性器の病理 II (演題番号: P-144~P-147)

座長: 京都府立医科大学講師 山本 宝 君

P-144. 排卵抑制による抗癌剤の卵細胞毒性予防に関する基礎的検討

木村広幸 (旭川医大) 他

P-145. 若年者に対する抗癌剤による性的機能障害に対する GnRHa の

ovarian protection 効果について

岸 展弘 (国立小倉病院) 他

P-146. 完全型精巢性女性化症の姉妹例におけるアンドロゲンレセプターの分子生物学的解析

澤井英明 (兵庫医大) 他

P-147. マウス卵巣内卵胞の体外培養とその生化学的代謝について

河内谷敏 (山形大) 他

第3日 第7-2会場

4月24日 (月) (223)

9:30~10:12

第31群 胎児・新生児の生理・病理 I (演題番号: P-148~P-153)

座長: 東京女子医科大学第2病院教授 黒島 淳子 君

P-148. ヒト胎児の脳機能障害: 心拍数変動の特徴から出生前に脳機能の障害部位を同定できるか

吉里俊幸 (九州大) 他

P-149. 胎児動脈血酸素飽和度 (SpO₂) 測定による胎児管理

天野 完 (北里大) 他

P-150. 分娩中胎児徐脈発生時の臍帯動脈血流速度波形の検討

坂井昌人 (東京大) 他

P-151. カラー Doppler 法による胎児呼吸機能検査

増崎英明 (長崎大) 他

P-152. 母体酸素投与に対する超音波パルスドップラー血流速度指標の変化を

用いた子宮内発育遅延児の well-being の評価

井槌慎一郎 (東京女子医大) 他

P-153. 胎児中心静脈圧拍動波形の検討

森 晃 (東京女子医大) 他

1995年2月

プログラム

S-61

10:12~10:40

第32群 胎児・新生児の生理・病理Ⅱ (演題番号: P-154~P-157)

座長: 大阪市立大学教授 荻田 幸雄 君

P-154. 出生前診断における早期羊水穿刺の安全性と有用性 磯崎太一 (日本医大) 他

P-155. 妊娠子宮腔フラッシング法により採取された胎児由来有核細胞による出生前診断

大矢尚実 (名古屋市立大) 他

P-156. 母体血を使った新しい出生前診断法の開発 一胎児有核赤血球の検出率に

及ぼす母体因子の影響一

金山清子 (国立大蔵病院) 他

P-157. Chorionic villi sampling の診断限界と副作用に関する臨床的検討

宮川智幸 (東京・虎の門病院) 他

10:40~11:08

第33群 胎児・新生児の生理・病理Ⅲ (演題番号: P-158~P-161)

座長: 自治医科大学教授 佐藤 郁夫 君

P-158. 単一細胞から抽出した DNA を用いた遺伝子診断法 出居貞義 (自治医大) 他

P-159. 新たに開発した Multiplex PCR 法による単一体細胞の性分析 橋場剛士 (慶應大) 他

P-160. PCR-SSCP 法を用いた21-水酸化酵素欠損症の新しい出生前診断法と

病因遺伝子診断

木島一洋 (日本医大) 他

P-161. 胎児血中 T リンパ球染色体分析における IL-2 (インターロイキン2) 添加培養の効果

大和田真人 (福島県立医大) 他

11:08~11:36

第34群 胎児・新生児の生理・病理Ⅳ (演題番号: P-162~P-165)

座長: 順天堂大学講師 吉田 幸洋 君

P-162. ループスアンチコアグラント陽性 SLE 合併妊娠の管理と治療成績

中村 靖 (順天堂大) 他

P-163. 子宮内胎児発育遅延合併超未熟児の長期的精神運動発達と

周産期事象の関連性

鹿戸佳代子 (大阪府立母子センター) 他

P-164. 超未熟児の学童期検診と周産期事象の関連性

増原完治 (大阪府立母子センター) 他

P-165. 母体投与インスリン種類の胎児血糖化ヘモグロビン含量への影響

清水克彦 (和歌山・社会保険紀南総合病院)

13:00~13:35

第35群 胎児・新生児の生理・病理Ⅴ (演題番号: P-166~P-170)

座長: 埼玉医科大学教授 畑 俊夫 君

P-166. 唾液中 cortisol, dehydroepiandrosterone 値の変動からみた

新生児ストレスの評価

栗原広行 (昭和大) 他

P-167. 出生前後の児の周生期適応に対する Epidermal growth factor (EGF) の意義

佐藤 靖 (岡山大) 他

P-168. 羊水中 Hepatocyte growth factor の生理的意義について

板倉敦夫 (名古屋大) 他

P-169. レクチン親和電気泳動法を用いた羊水中 α -フェトプロテインの糖鎖解析

太田雅博 (岡山大) 他

P-170. 妊娠中毒症, IUGR 胎盤における apoptosis

渡辺 紅 (日本大) 他

13:35~14:10

第36群 胎児・新生児の生理・病理 VI (演題番号: P-171~P-175)

座長: 順天堂大学浦安病院教授 竹内 久彌 君

P-171. 超音波学的診断から見た染色体異常予見に関する検討

根木玲子 (大阪府立母子センター) 他

P-172. ヒト胎児胃の三次元超音波像 —先天性十二指腸閉鎖症における特徴—

永田 新 (国立病院九州医療センター) 他

P-173. 子宮内胎児死亡に至る過程でみられる異常呼吸様運動の胎児心拍数に与える影響

長田直樹 (カリフォルニア大アーバイン校) 他

P-174. 妊娠家兔を用いた胎児尿道閉塞の胎内治療に関する研究

後藤英夫 (日赤長崎原爆病院) 他

P-175. 胎児水腎症の予後因子の検討

佐世正勝 (山口大) 他

14:10~14:52

第37群 胎児・新生児の生理・病理 VII (演題番号: P-176~P-181)

座長: 日本医科大学千葉北総病院助教授 河村 堯 君

P-176. 胎児一臍帯循環調節における Serotonin の病態生理学的意義に関する検討

—特に Free radical による血管収縮増強効果について

渡辺員支 (高知医大) 他

P-177. 実験的ラット IUGR 胎児における Free radical の影響について

斉藤 克 (北里大) 他

P-178. ラット胎児の脳内脂質過酸化反応について

—とくにアラキドン酸代謝動態を中心として—

若槻明彦 (高知医大) 他

P-179. ラット胎児におけるヘムオキシゲナーゼ (HO1) mRNA の臓器別日齢変化と

胎児胎盤血流障害による影響

伊原直美 (岡山大) 他

P-180. 長期低酸素状態にある胎児心臓の α 刺激に対する反応

上塘正人 (鹿児島市立病院) 他

P-181. In vitro 実験系における新生児ヘルペス治療法確立の試み (第5報)

和田順子 (都立豊島病院) 他

14:52~15:34

第38群 妊娠・分娩・産褥の病理 I (演題番号: P-182~P-187)

座長: 神戸大学助教授 森川 肇 君

P-182. アンギオテンシノーゲンの遺伝子多型解析による妊娠中毒症発症予知の可能性

林 由佳 (名古屋市立大) 他

P-183. 体脂肪分布異常と妊娠中毒症発症の相関に関する研究

伊集院博文 (鹿児島大) 他

P-184. 常位胎盤早期剥離症例の重症化 risk factor の検討

福家信二 (大阪府立母子センター) 他

P-185. 妊娠中毒症発症予防に対する経口カルシウム投与の検討

鈴木佳克 (国立浜松病院) 他

P-186. 妊娠中毒症の病態: 微小循環系の血管構成細胞の機能は高血圧ならびに

蛋白尿の発現に関与するか

月森清巳 (九州大) 他

P-187. 妊娠早期に発症した純粋型妊娠中毒症胎盤の超微形態学的特徴について

山田恭輔 (国立大蔵病院) 他

15:34~16:16

第39群 妊娠・分娩・産褥の病理Ⅱ (演題番号: P-188~P-193)

座長: 東北大学助教授 岡村 州博 君

P-188. 重症妊娠中毒症における NK 細胞活性と血管内皮細胞 ICAM-1発現の増強

竹下俊行 (日本医大) 他

P-189. 高血圧を呈する妊婦における Nitric Oxide の生理的意義

信永敏克 (大阪大) 他

P-190. 妊娠高血圧症の病態形成における全血中 ionized Mg 動態の検討

後藤公亮 (神戸大) 他

P-191. 妊娠中毒症における抗血管内皮細胞抗体の血管内皮細胞に対する影響

下司有美 (帝京大) 他

P-192. 妊娠中毒症におけるハプトグロビン値の意義について

西川 聡 (札幌医大) 他

P-193. 子宮収縮抑制と血中クレアチンキナーゼ異常高値

岩崎竜彦 (自治医大) 他

16:16~16:58

第40群 妊娠・分娩・産褥の病理Ⅲ (演題番号: P-194~P-199)

座長: 社会保険久留米第一病院院長 濱田 悌二 君

P-194. 妊婦健診における甲状腺機能スクリーニング検査の意義

渡辺 博 (獨協医大) 他

P-195. 母体血清2項目 (α -fetoprotein, intact hCG 値) テストによる

胎児染色体異常のマスクリーニング —高齡妊婦を対象として—

松島美恵子 (名古屋市立大) 他

P-196. 原因不明の切迫早産に対する aspirin 療法と凝固線溶系マーカーの所見

當間 敬 (琉球大) 他

P-197. 双胎妊娠の母体血および臍帯血における凝固線溶系について

小西隆裕 (聖マリアンナ医大) 他

P-198. 非インスリン依存型糖尿病妊婦の至適体重増加量の検討

藤本 宣 (久留米大) 他

P-199. 糖代謝異常妊婦管理におけるインスリン測定の有用性に関する検討

吉松喜代隆 (久留米大) 他

**第4日 第6-1会場
4月25日 (火) (211)**

9:30~10:12

第41群 子宮頸部悪性腫瘍Ⅱ (演題番号: P-200~P-205)

座長: 順天堂大学助教授 三橋 直樹 君

P-200. 子宮頸部腫瘍性病変におけるヒトパピローマウイルス16型感染,
p53遺伝子変異と細胞増殖特性との関連

古谷 博 (愛知医大) 他

P-201. 高齡者子宮頸癌における HPV の型と癌抑制遺伝子 p53の異常についての検討

斉藤淳子 (近畿大) 他

P-202. 子宮頸部異形成における局所免疫応答と HPV 感染の比較検討

竹原和宏 (広島大) 他

P-203. 子宮頸癌における Epidermal growth factor receptor,
DNA ploidy pattern と HPV DNA の関連について

村上隆浩 (広島大) 他

P-204. ヒト子宮頸部予備細胞類似培養細胞への16型ヒトパピローマウイルス遺伝子の
導入とその変化

平井康夫 (東京・癌研究会附属病院) 他

P-205. ラット線維芽細胞のトランスフォーメーションにおける HPVE7 の役割

西田純一（九州大生医研）他

10:12~10:47

第42群 子宮頸部悪性腫瘍Ⅲ（演題番号：P-206~P-210）

座長：大阪医科大学助教授 植木 實 君

P-206. 子宮頸部病変における形態学的にみた HPV DNA の多様性について

梶原 健（埼玉医大）他

P-207. 子宮頸部上皮内腫瘍において検出される HPV の型とその自然経過との相関

松尾憲人（佐賀医大）他

P-208. 子宮頸部擦過細胞におけるヒトパピローマウイルス（HPV）の検出について

井上雄子（札幌医大がん研究所分子生物）他

P-209. 子宮頸癌と HPV 型

中川俊介（東京大）他

P-210. 子宮頸癌における骨盤内および傍大動脈リンパ節の HPV DNA 検索の意義

石原 浩（鳥取大）他

10:47~11:15

第43群 子宮頸部悪性腫瘍Ⅳ（演題番号：P-211~P-214）

座長：市立岡崎病院部長 古橋 義人 君

P-211. 子宮頸部異形上皮（CIN）に対する CO₂ laser conization の

摘出標本への影響に関する検討

柳光寛仁（島根医大）他

P-212. 頸管側視鏡を用いた円錐切除施行時の術前における頸管側切除範囲決定に関する検討

生橋裕美（岡山大）他

P-213. 進行子宮頸癌に対する温熱放射線治療・温熱化学放射線治療の長期予後の検討

茂本修一（岡山大）他

P-214. 子宮頸癌における P-glycoprotein 発現と治療成績に関する検討

林田満能（長崎大）他

11:15~11:43

第44群 子宮頸部悪性腫瘍Ⅴ（演題番号：P-215~P-218）

座長：東海大学助教授 篠塚 孝男 君

P-215. ACTH 産生子宮頸部小細胞癌のヌードマウス移植系の確立および培養系への導入

田代浩徳（熊本大）他

P-216. 子宮頸部 small-cell neuroendocrine carcinoma の臨床病理学的検討

山脇孝晴（東京・癌研究会附属病院）他

P-217. 抗子宮頸部腺癌抗体1C5と抗 β -カゼイン抗体の免疫組織学的検討

小泉基生（札幌医大）他

P-218. 子宮頸部腺癌の細胞診に関する検討

岩田光正（愛知県がんセンター）他

13:00~13:35

第45群 妊娠・分娩・産褥の病理Ⅳ（演題番号：P-219~P-223）

座長：日本大学駿河台病院教授 吉田 孝雄 君

P-219. IL-1 α による子宮筋細胞 NO 合成酵素の誘導

山本哲史（徳島大）他

P-220. 臍帯血単核球における IL-2R γ 鎖発現についての検討

梅影秀史（奈良県立医大）他

P-221. 妊娠中毒症妊婦血清並びに臍帯動・静脈血清中2-OH estradiol 17-sulfate の測定

柏木知宏（京都府立医大）他

- P-222. 胎盤トロホプラストにおけるチトクロームオキシダーゼ活性について,
正常胎盤と妊娠中毒症胎盤との対比 松原茂樹 (自治医大) 他
- P-223. ヒト肝細胞増殖因子 (hHGF) と胎児発育一羊水中に存在する hHGF の意義
山田嘉彦 (奈良県立医大) 他

13:35~14:03

第46群 妊娠・分娩・産褥の病理 V (演題番号: P-224~P-227)

座長: 日本医科大学助教授 進 純郎 君

- P-224. 卵管妊娠に対する保存療法の成績 釧持 稔 (大和市立病院) 他
- P-225. 妊娠中毒症における Urinary Trypsin Inhibitor (UTI) 療法の意義
徳永直樹 (浜松医大) 他
- P-226. 妊婦の長期絶対安静が骨代謝マーカーと骨密度に与える影響
松田義雄 (鹿児島市立病院) 他
- P-227. 絨毛羊膜炎に対する抗生剤治療の有効性と限界についての検討
一羊水中顆粒球エラスターゼ値を指標として一 平野秀人 (秋田大) 他

14:03~14:31

第47群 妊娠・分娩・産褥の病理 VI (演題番号: P-228~P-231)

座長: 浜松医科大学助教授 小林 隆夫 君

- P-228. Tissue Plasminogen Activator が有効であった帝王切開術後発症した
重症肺血栓塞栓症の一例 小野山佳道 (下関市立中央病院) 他
- P-229. いわゆる「産後薬」の有用性に関する検討 衣笠万里 (兵庫・尼崎医療生協病院) 他
- P-230. Fetomaternal hemorrhage 症例においては、分娩後長期にわたり
胎児有核細胞は母体末梢血中に残存するか? 濱田洋実 (筑波大) 他
- P-231. 経皮的心肺補助 (PCPS) を適用した羊水塞栓症の一例 半田富美 (筑波大) 他

第4日 第6-2会場

4月25日 (火) (212)

9:30~9:58

第48群 検査・その他 (演題番号: P-232~P-235)

座長: 愛知医科大学講師 正橋 鉄夫 君

- P-232. 超音波子宮腔造影検査法の開発 佐藤隆之 (順天堂大浦安病院) 他
- P-233. Gas less laparoscopy 使用にみられた操作性と経済性の飛躍的改善
中嶋章子 (東京医大) 他
- P-234. オキシトシン (OT) による Na 利尿における腎カリクレイン・キニン系の役割
安達敬一 (北里大) 他
- P-235. インターネットを用いた在宅ハイリスク妊婦管理システムの開発
秋山正史 (香川医大) 他

9:58~10:33

第49群 卵巣腫瘍 I (演題番号: P-236~P-240) 座長: 岡山大学助教授 奥田 博之 君

- P-236. 卵巣腫瘍における染色体数の異常に関する研究 (FISH 法による)
須郷孝信 (弘前大) 他

- P-237. 多発病巣を持つ婦人科癌における染色体16番, 17番の欠損の検討と
それを応用した clonality の解析 井上康広 (愛媛大) 他
- P-238. 上皮性卵巣がんにおける第9番染色体長腕上のヘテロ接合性消失 (LOH) の検討
相田 浩 (新潟大) 他
- P-239. Fluorescence In situ Hybridization による卵巣癌の間期細胞遺伝学的検討
松田壮正 (岩手医大) 他
- P-240. 卵巣癌および乳癌, 甲状腺癌の原発巣とリンパ節転移巣における
NM23-H1発現の比較検討 大久保貴司 (埼玉医大総合医療センター) 他

10:33~11:08

第50群 卵巣腫瘍Ⅱ (演題番号: P-241~P-245)

座長: 防衛医科大学校助教授 菊池 義公 君

- P-241. ヒト卵巣癌の腹膜播種における FSH と FSH 受容体 (FSHR) の意義
五十嵐稔枝 (日本大) 他
- P-242. Estrogen Receptor 陽性卵巣癌の臨床病理学的検討 藤本裕子 (岩手医大) 他
- P-243. 卵巣癌細胞における macrophage colony-stimulating factor の
autocrine growth についての研究 大和田倫孝 (自治医大) 他
- P-244. 卵巣癌株化細胞に対する各種 cytokine の影響 川上洋介 (広島大) 他
- P-245. 良性と悪性卵巣腫瘍の間質部血管における平滑筋型 α アクチン (α -SMA) 発現の差異
小林裕明 (九州大) 他

11:08~11:43

第51群 卵巣腫瘍Ⅲ (演題番号: P-246~P-250)

座長: 大阪市立大学助教授 梅咲 直彦 君

- P-246. ヒト卵巣癌細胞より樹立した DWA2114R 耐性細胞と CDDP 耐性細胞
および CBDCA 耐性細胞との比較 三澤俊哉 (知多市民病院) 他
- P-247. 卵巣癌におけるシスプラチンの治療効果と glutathione S-transferase- π
(GST- π) の発現に関する研究 加勢宏明 (新潟大) 他
- P-248. シスプラチン耐性卵巣癌における GST- π 発現とグルタチオン量 程 修司 (鳥取大) 他
- P-249. 卵巣癌における Glutathione S Transferase π (GST- π) の発現と組織型,
分化度, および予後に関する検討 佐藤豊実 (筑波大) 他
- P-250. ヒト卵巣癌における MRP 遺伝子と *mdr1* 遺伝子の発現 荒尾慎治 (熊本大) 他

13:00~13:42

第52群 卵巣腫瘍Ⅳ (演題番号: P-251~P-256) 座長: 東京大学講師 吉川 裕之 君

- P-251. MRI による卵巣悪性腫瘍進行度評価の検討 吉岡増夫 (杏林大) 他
- P-252. 経腔カラードプラ法による卵巣腫瘍の診断能に関する検討 江本 精 (福岡大) 他
- P-253. 卵巣癌治療後のいわゆるマーカー再発症例に関する検討 大蔵尚文 (久留米大) 他
- P-254. 卵巣癌治療後症例に対する laparoscopy (LS), 画像診断, 腫瘍マーカー
(TM) の定期的検査による follow-up 村松俊成 (東海大) 他
- P-255. 埋め込み型 reservoir を用いた腹腔内洗浄細胞診による卵巣癌の Follow up
—細胞診上の特徴について— 杉山裕子 (東京・癌研究会附属病院) 他
- P-256. 卵巣腫瘍集団検診の試み 斉藤聰史 (旭川医大) 他

13:42~14:24

第53群 卵巣腫瘍 V (演題番号: P-257~P-262)

座長: 東京慈恵会医科大学柏病院助教授 安田 允 君

P-257. 婦人科癌化学療法時の CBDCA の予測 AUC による至適投与量の検討

片野坂まり (鹿児島大) 他

P-258. 卵巣癌における Carboplatin (J) と Cisplatin (P) 併用による

JP 療法の AUC と腎機能, 副作用, 治療効果の検討 中村俊昭 (鹿児島市立病院) 他

P-259. 進行卵巣癌における末梢血幹細胞移植術を併用した超大量化学療法の適応と臨床応用

藤岡 徹 (国立病院四国がんセンター) 他

P-260. 女性性器癌の臨床組織検体を用いた新たな in vitro 薬剤感受性試験の

有用性に関する検討 頼 建守 (慶應大) 他

P-261. ヒト卵巣癌細胞に対するモノクローナル抗体-抗癌剤重合体の in vivo に

おける抗腫瘍活性並びに投与後の生体内薬物動態 太田順子 (千葉社会保険病院) 他

P-262. 核 DNA 量解析と p53, PCNA, Ki67 の発現率とプラチナ系抗癌剤の

使用量が卵巣癌の予後に及ぼす影響 清水 篤 (昭和大藤が丘病院) 他

14:24~14:52

第54群 卵巣腫瘍 VI (演題番号: P-263~P-266)

座長: 東京慈恵会医科大学青戸病院教授 有廣 忠雅 君

P-263. 妊娠合併卵巣腫瘍に関する検討

池田 篤 (大阪医大) 他

P-264. 卵巣原発 Müllerian Mucinous Borderline Tumor (MMBT) の検討

江口冬樹 (福岡大) 他

P-265. 性分化異常症例の分子遺伝学的手法による gonadoblastoma の

遺伝子座位ならびに発症機序の解明 飯田 卓 (東京大) 他

P-266. 顆粒膜細胞腫の内分泌動態とインヒビンの関与について

坂本秀一 (東京医歯大) 他

第4日 第7-1 会場
4月25日 (火) (222・223)

9:30~9:58

第55群 生殖生理 III (演題番号: P-267~P-270)

座長: 横浜市立大学助教授 多賀 理吉 君

P-267. in vitro におけるマウス preantral follicle (PF) 培養法の基礎的研究

横田英巳 (群馬大) 他

P-268. Insulin-like growth factor-I (IGF-I) の卵胞発育促進作用

小山典宏 (杏林大) 他

P-269. 排卵過程における angiotensin II (AII) の受容体サブタイプの同定

苅部正隆 (杏林大) 他

P-270. 卵胞発育の局所阻害因子としての androgen (A) の重要性

合阪幸三 (東京・賛育会病院) 他

9:58~10:40

第56群 生殖生理Ⅳ (演題番号: P-271~P-276)

座長: 名古屋市立大学助教授 花田 征治 君

- P-271. 卵胞発育, 退行, 閉鎖に伴う apoptosis 発現態度の In situ DNA
3'-end labeling による検討 佐本 崇 (神戸大) 他
- P-272. ヒト顆粒膜細胞におけるアポトーシスの検討 高瀬規久也 (近畿大) 他
- P-273. 正常ヒト子宮内膜におけるアポトーシス 猪木千春 (大阪・新香里病院) 他
- P-274. 子宮内膜および子宮内膜症組織におけるアポトーシスの発現 原田賢彦 (名古屋大) 他
- P-275. ヒト子宮内膜における CD30 の発現とその月経周期, 妊娠に伴う変化
木戸浩一郎 (東京大医科研病理) 他
- P-276. マウス卵胞発育に対するアミノペプチダーゼ阻害剤, ベスタチンの促進効果
中村公彦 (京都大) 他

10:40~11:22

第57群 生殖生理Ⅴ (演題番号: P-277~P-282)

座長: 東京歯科大学市川総合病院助教授 小田 高久 君

- P-277. ヒト卵巣表層上皮培養上清中の tPA 抗原, PAI-1 抗原の測定 大竹秀幸 (熊本大) 他
- P-278. 卵巣におけるミドカインの発現調節 狩野 智 (群馬大) 他
- P-279. ヒト子宮内膜におけるストレス蛋白 (heat shock protein 70kD; HSP 70) の
mRNA 発現の検討 小松孝之 (京都大) 他
- P-280. 日本ザル脳におけるアンドロゲン受容体 (AR) mRNA の検出 川島茂樹 (山梨医大) 他
- P-281. サル脳におけるエストロゲン受容体 (ER) mRNA の解析 伊東敬之 (山梨医大) 他
- P-282. 正常ヒト卵巣における Ad4BP の局在: ステロイド合成酵素との関連
高山和人 (東北大) 他

13:00~13:35

第58群 生殖生理Ⅵ (演題番号: P-283~P-287)

座長: 長崎大学助教授 石丸 忠之 君

- P-283. プロスタグランディン $F_{2\alpha}$ ($PGF_{2\alpha}$) によるマクロファージの活性酸素産生促進作用
杉野法広 (山口大) 他
- P-284. ヒト子宮内膜間質細胞の prostaglandin E_2 産生に及ぼす interleukin- 1β ,
interleukin-6, interleukin-8 の効果 松井尚彦 (大分医大) 他
- P-285. Matrigel を利用した立体構造を構築する卵管上皮細胞培養系と CA125
および Prostaglandins の分泌能について 興石 真 (東京医大) 他
- P-286. ラット黄体細胞における $PGF_{2\alpha}$ による phospholipase D (PLD) の活性化
およびアラキドン酸代謝阻害剤の影響 山本 弘 (札幌医大) 他
- P-287. 顆粒膜細胞増殖におけるアラキドン酸とプロスタグランディンの役割
中川博之 (慶應大) 他

13:35~14:10

第59群 生殖生理Ⅶ (演題番号: P-288~P-292)

座長: 藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院助教授 金倉 洋一 君

- P-288. ラット顆粒膜細胞 LH/hCG レセプターに対し, protein kinase C の作用
中村和人 (群馬大) 他

1995年2月

プログラム

S-69

- P-289. LH β 鎖によるホモ・ダイマー形成 鈴木省治（名古屋大）他
- P-290. 排卵障害例における変異 LH の頻度 井本広済（大阪医大）他
- P-291. 急性運動負荷に伴う LH のパルス状分泌パターンの変化に
対する L-dopa 投与の影響 本部正樹（筑波大）他
- P-292. ヒト顆粒膜細胞における FSH の作用機序-IGF 結合蛋白分泌調節を
介する機構の研究 安達知子（東京女子医大第2）他

14:10~14:45

第60群 生殖生理 VIII（演題番号：P-293~P-297）

座長：愛知医科大学助教授 鈴木 正利 君

- P-293. 体外受精患者における卵胞液ならびに血清中の成長ホルモン
結合蛋白（GHBP）に関する検討 林 直樹（埼玉医大総合医療センター）他
- P-294. ヒト精漿中イムノグロブリン結合因子の精子付着抗原としての意義
平野正志（徳島大）他
- P-295. 単為発生による卵細胞膜の多精子受精防御機構に関する検討 千石一雄（旭川医大）他
- P-296. 受精過程における精子アクロシン活性の制御機序 戸田稔子（鳥取大）他
- P-297. ブタ ZP1遺伝子の構造解析とその発現 鏑本浩志（兵庫・自衛隊阪神病院）他